

重点施策

市内全域で延四千メートルの

市道を改良・舗装

◆生活関連公共施設の充実◆

市道の改良と舗装は、市街地は無論のこと農業地域も行い、総延長は四千メートルにおよびます。継続事業になっている市道四八号線の鳴沢橋架け替えと、都市計画街路二・三・六号線の工事を進めます。また、大谷川右岸線を含む七里地区区画整理事業は、県の計画が決まりしだい早期に着工し、人工定住のための宅地造成に全力を上げていきます。

下水道は、湯元処理場の増設を行います。また、流域下水道と中宮丸山地区を含めた改良計画を決定し、それに合わせて流域関連公共下水道の新設を図ります。本年度は、花石団地に中層四階

建ての市営住宅二十四戸を建設し、各団地内の道路舗装も進めていきます。

環境衛生施設は、市民の理解と協力を得ながら、湯元に焼却灰の埋立地を造ります。ゴミ収集車を更新し、機動力を強めます。中宮祠赤沼に公衆便所を新設し、公衆の美化を図ります。

勤労者の

住宅資金

融資制度を発足

◆社会福祉の充実◆

医療給付費が増加している国民健康保険においては、引き続き加入者の負担を軽くすることに努め、

高額医療に悩む人たちのために、昭和五十三年度から貸付制度を設けました。また、母子家庭医療費の無料化を広げていきたいと思えます。

日光小の建設資金に

三億円を積み立てる

◆文教施設の整備◆

日光小学校の建設資金に充てる基金の積み立てを、昭和五十四年度まで行い、総額三億円を積み立てます。日光中学校の技術棟建設を完成させるほか、所野小学校に三教室を増築し、野口小学校の理科室を改善、安良沢小学校の屋体を整備するなど、教育効果の向上に努めます。

社会教育面では、中央公民館の活動を活発に行うと共に、市立図書館の図書充実と機能の増加を図

勤労者の住宅建設を促進するため、本年度から住宅資金融資制度を発足させました。このことは、人口の定住化にも役立つと考えます。

推進

クリーン日光

グリーン日光を

◆環境保全と公害防止◆

人命を守る交通安全対策として、ガードレール、カーブミラー、側溝ふたなどの設置は、継続して進めます。

クリーン日光・グリーン日光を合い言葉に、道路などの清掃を押し進め、街路の緑化を行い、所野をはじめとした各公園を整備していきます。また、水質汚濁防止のための監視体制を強化します。

中小企業振興資金の

融資わくを拡大

◆観光・商工・農林業の近代化◆

観光・商工団体の自立発展を推進する一方、中小企業振興資金の融資わくを拡大し、経営改善と振

興を図ります。

農林業については、農・林道、橋りょうなどの新設改良を中心とした基盤整備を行います。

消防機器の充実で民生安定を図る

◆その他◆

消防庁舎が九月末に完成するので、消防機器の充実を図り民生安定に努めます。

霧降りフトと日光スケートセンターなどの維持改良も行い、地域振興に役立たせます。

庁内事務の合理化は無論のこと、電話施設の改善を行い、市民サービスの向上に努めます。昭和五十五年開催する「栃の葉国体」の事務局と実行委員会を発足し、簡素ながらも暖かく明るい大会にしたいと思えます。

